

☆地域猫活動グループアンケート結果（令和6年1月22日実施）

○取り組み地域数：83地域（休止16、廃止9地域含む）（令和5年12月31日時点）

○回答数：45地域

○回答率：78%（45/58）

○管理頭数について

- ・ 回答いただいた45地域中21地域で猫が減ったと回答いただきました。また、猫が増えたと回答された地域は6地域でした。

○管理実態について

- ・ ほとんどの地域で、1日2回程度餌やりや1日1回以上トイレの掃除をされていました。また、トイレの利用についても37の地域で「利用している・たまに利用している」という回答でした。

○地域猫活動に関する苦情や困っていること

- ・ 地域猫に関して周りが無関心
- ・ 糞害についての苦情がある
- ・ 活動者が高齢化して活動できず、後継者もない
- ・ 警戒心が強く、捕獲できない猫がいる
- ・ 4、5月も手術してほしい

○その他記入欄

- ・ 地域猫の食事補助をしてほしい
- ・ 地域猫の不妊手術を動物病院で行った際の補助をしてほしい

○動物愛護センターから

（市民の皆様へ）

- ・ 本センターでは、市民の方から寄せられる野良猫に関する問題の解決に向けて、地域猫活動支援事業に取り組んでいます。本活動に取組まれている方々のおかげで、本センターでの所有者不明猫の引取り数は減少傾向で、令和4年度は所有者不明猫の引取り数が19頭でした。（H25：389頭→R4：19頭）

現在市内の83地域で取り組みがありますが、取り組み地域は継続的に増加していますので、野良猫の糞尿や鳴き声等でお悩みの方、最近野良猫が増えてきて気になるといった地域の方は、ぜひ地域猫活動への取り組みをご検討ください。

※地域猫活動支援事業についてはこちらをご覧ください↓

<https://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/021/1442/g/pet/tiikineko/1398140448116.html>

（アンケートに回答していただいた地域猫活動団体の皆様へ）

- ・ 例年のことではありますが、お忙しい中アンケートを回答していただきありがとうございました。皆様の猫地域猫活動のおかげで、センターで引き取る所有者不明猫は減少しております。引き続き広報、ホームページ、講習会等で地域猫活動の周知啓発を行い、活動しやすい環境づくりを目指して事業を継続していきますので、ご協力をよろしく申し上げます。

（活動者様からいただいたご意見への回答について）

- ・ 手術日について

→ 4、5月は狂犬病の集合注射時期となっており、職員が市内を巡回しますので、センターでの手術は行っておりません。緊急に手術が必要となった場合などは、一度ご相談ください。